

3月の広報ごよみ  
◇耳の日(3日)  
◇所得税の確定申告と納税(16日まで)  
◇市県民税の申告(21日まで)  
◇電気記念日(26日)  
◇国土緑化運動強調期間(1日～5月31日)

# おだわら

発行所  
小田原市役所  
小田原市幸1~900  
編集兼発行人  
三廻部将順  
株式会社文進堂印刷  
全世帯配布

小田原市の人口	現在
2月1日現在	135,567人
人口	67,394人
男	68,173人
女	30,698人
世帯	32,222人
男	17,319人
女	14,903人
世帯	10,212人
増減	増
前月の比較	増

## 固定資産評価制度の改正

39年度から実施

### 家屋、農地はすえ置き

#### 宅地、山林等は二割増

固定資産の評価制度が改正されることにつきましては、すでに昨年四月号の本紙上でお知らせしましたが、その後も新聞、ラジオ等で報道されておりましたので、みなさんも承知のことと思います。

ところでこの固定資産の新しい評価基準は昨年十二月二十五日に告示され、いよいよ昭和三十九年度から実施の運びとなりましたが、これに伴い税負担が急に変化するものなような措置もあわせて講じられることになりました。

そこで評価制度改正の経過と改正に伴う税負担の調整等についてみなさんにお知らせしご理解をいただきたいと思っております。

改正のねらいは  
不均衡の是正

この評価制度改正の大きな目的は、資産間の評価の不均衡を是正することにあります。

つまり現行制度では土地、家屋、償却資産のうち、土地の評価額が評価額に比べて著しく低いため、家屋や償却資産との間に評価の不均衡が生じており、従って資産間において税負担の不均衡を生じているわけです。

このような不均衡を是正するため、土地の評価額を正常な評価額に引き上げて資産間の不均衡を是正する目的で、現行制度の不合理を是正するために評価制度が改正されることとなります。

税制調査会が激変緩和の措置を答申

評価改正のための準備作業は、昨年より全国一斉に始められましたが、作業が進むにつれて、土地のうち特に宅地の評価額がかなり



生物談話会の方々などによる城址公園の木の名札つけ作業

大幅に引き上げられることがはつきりしてまいりました。

一方、国の税制調査会においては政府の諮問に応じ、評価額による税負担の激変緩和措置について検討を続けてきた結果、昨年十二月、税制調査会の中山会長から内閣総理大臣に一昭和三十九年度税制改正に関する臨時答申」が提出されました。

この答申は、ご承知のとおり国税、地方税を通じて二千億円以上を減税するという内容のものであります。この中で固定資産の評価改正に伴う税負担の激変緩和措置について、概要次のように答申しております。

「固定資産税の基本的あり方については、なお検討することとし、評価制度の改正に伴う負担の調整にあたっては、さしあたり激変緩和策に主眼をおいて、次の経過措置を講ずる。

#### 城址の木に名札

生物談話会員の奉仕

二月十六日、城址公園で園内の木に名札をつける作業が、小田原生物談話会の有志の方々はじめ、旭丘高校や白山中学校の植物愛好の生徒さんらの奉仕で行なわれました。

これは小田原生物談話会の会員である城南中学校の松島先生、白山中学校の飯田先生、旭丘高校の松浦先生、相洋高校の近藤先生ら

#### 中央公民館を移転

##### 旧市役所の庁舎前に

市では市民会館の増築に伴い旧館前中央公民館を取りこわし、これにかつて旧裁判所西側二階建ての建物を旧市役所庁舎前に移築して暫定的に中央公民館とすることになりました。

すでに今までの中央公民館を取りこわす作業と、旧裁判所の建物の移築工事は三月一杯の完成をめざし進められておりますが、新たに中央公民館となる旧裁判所の建物は、移転に引き続き内部が模様替えされ、一階には五十人程度の収容の会議室のほか、事務室、用務員室、湯むき場、倉庫などがまた二階には、二十人三十人程度の収容する会議室が一つずつのほか、十七畳と十畳の和室がそれぞれ、今までの中央公民館よりも大きくなりました。

#### 課税台帳の縦覧

##### ことしは4月に延期

固定資産課税台帳の縦覧期日は、ことしは一月一日から四月一日までと延期されました。

市では、課税台帳の縦覧期日の変更は、昭和三十九年度に固定資産課税台帳の縦覧期日は、一月一日から四月一日までと延期されました。

#### 家屋調査にご協力を

##### 三月中旬から実施

市の課税課では、固定資産の評価制度改正に伴い、家屋の戸別調査を昨年五月から十一月まで実施いたしましたところ、みなさんのご協力により市内の一区から三区まで、約一万棟の家屋の再調査を完了することができました。

そこで、今度も引き続き新評価基準により再評価をするため、三月中旬から十一月まで三十三区以後の一萬三千棟を目標に戸別調査を行います。

調査にあたりいろいろご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、評価の適正と均衡をはかるため、調査員がお伺いいたしますときはよろしくご協力くださるようお願いいたします。

なお、調査を実施する地区には昨年と同様にあらかじめ回覧でお知らせいたします。

#### 課税台帳の縦覧

現在審議されております。法律案の成立は三月末ごろを予定されておりますので、国会の議決を経なければ確定いたしません。政府原案によるとほとんどの答申の線に沿った内容となっており、ただ答申では、農地以外の土地については、三十八年度の三割増にとどめるとなっておりますが、政府原案では、これをさらに一割引き下げて二割増にとどめておられることになっております。

従って政府原案による農地については、地目異動のあるものを除き、課税標準額を三十八年度と同額にとどめることとなります。農地の税額は前年度と同額、宅地等は二割増

#### 課税台帳の縦覧

農地以外の土地(宅地、山林等)については、前年度の課税標準額を三十八年度と同額にとどめることとなります。農地の税額は前年度と同額、宅地等は二割増

農地以外の土地(宅地、山林等)については、前年度の課税標準額を三十八年度と同額にとどめることとなります。農地の税額は前年度と同額、宅地等は二割増

#### 課税台帳の縦覧

農地以外の土地(宅地、山林等)については、前年度の課税標準額を三十八年度と同額にとどめることとなります。農地の税額は前年度と同額、宅地等は二割増

#### 課税台帳の縦覧

農地以外の土地(宅地、山林等)については、前年度の課税標準額を三十八年度と同額にとどめることとなります。農地の税額は前年度と同額、宅地等は二割増

#### 課税台帳の縦覧

農地以外の土地(宅地、山林等)については、前年度の課税標準額を三十八年度と同額にとどめることとなります。農地の税額は前年度と同額、宅地等は二割増

#### 課税台帳の縦覧

農地以外の土地(宅地、山林等)については、前年度の課税標準額を三十八年度と同額にとどめることとなります。農地の税額は前年度と同額、宅地等は二割増

#### 市民税の申告をお忘れなく

申告期限 3月21日(土)  
申告場所 市役所税務課 又は 最寄りの支所

1. 昭和39年1月1日現在で本市に居住していた方は、申告の義務があります。
2. 申告用紙の配布、取りまとめは自治会を通じて行なわれます。ただし、所得税の確定申告をする方は、2月28日から3月16日までの間なら小田原税務署内の共同納税相談所で、所得税の確定申告書の受付と同時に個人事業税、市県民税の申告書の書き方の指導や受け付けをいたします。
3. 申告期限までもれなく提出してください。
4. 申告期限までに申告されないと所得控除など(雑損、医療費、社会保険料、生命保険料、扶養控除および税額控除)が認められませんから、特にご注意ください。

# 100万都市構想に対応

## 西相連合都市研究協議会が発足

### 会長に鈴木市長が就任

昨年秋、河野建設大臣が「相模川以西の県西地区に人口百万の連合都市を建設する」構想を明らかにし、地元協力を要請して以来、この問題を研究する機関として「西相連合都市研究協議会」が発足した。

この研究協議会は、小田原及び平塚、秦野、厚木の四市と、大磯、二宮、伊勢原、中井、大井、松田、山北、南足柄、開成、橋の十町の長や、議会議長並びに県企画調査部長の二十九名で構成され、事務局を県企画調査部企画課に設けることになった。

同日の会合では、会の要綱をきめた後、会長に鈴木小田原市長、副会長に石井南足柄市長、古家平塚市長、白根県企画調査部長がそれぞれ選任された。

今後は、この研究協議会で諸問題を研究し、西相地域における将来の計画を話し合うことになりま

首都東京への人口と産業が過度に集中することを防ぐための対策として、昭和三十一年六月に首都圏整備法が施行され、政府は首都圏内における衛星都市と見られる市街地開発区域を育成し、首都圏の総合計画により秩序ある発展を図る方針をたて、昨年八月まで、関東地方一都六県内に十五の地区を市街地開発区域として指定してきま

と、その後の、この衛星都市とは別に、東京から八十里ないし百

キロはなれて関西、北陸、東北方一面への道路交通の要地にある四つの地区に新しく連合都市を建設する構想を明らかにした。

この構想による四地区には、茨城県の水戸地区、栃木県の宇都宮地区、群馬県の高崎地区、それに神奈川県西相地区がそれぞれ指定されてお

またこの連合都市は、核都市と呼ばれる都市を中心に、これと周辺の各市町村を有機的に結び、ここに将来、工場や住宅の団地を造成し、人口百万程度で産業、交通、教育、文化等の各方面に特色を備えた魅力ある町づくりを行ない、これによって地方から東京へ流れ込んでくる人口を新都市地域でくい止め、定着させることによつて東京の人口を抑制する効果を期待しております。

一方、最近の地方行政は、経済社会の活動範囲の拡大に伴う行政の広域化の必要が高まっており、一つの市町村の行政単位を越えた広域行政が必要になってきました。道路、水資源の利用、衛生施設、公害の問題等がそれです。これについて政府では、現在の地方自治法の一部を改正し、地方公共団体の連合について規定を設ける案を準備し、今国会に提出するとのこ

市の消防本部では、このほど昨年一年間における市内の火災状況を発表した。

この統計によると、昨年の火災状況は、件数百五十五件、焼失面積三千四百平方メートル、損害額六百五十五万一千八百七十七円となつております。これは昨年と比べてお

また損害額は電気の故障、かまどの不始末によるものと、不審火、または原因不明のものが多いこと、

火事と救急は「一一九番」へ

損害額六千万円を突破

子供の火遊びが増加

火災状況

昨年

火災状況

昨年の火災状況は、件数百五十五件、焼失面積三千四百平方メートル、損害額六百五十五万一千八百七十七円となつております。これは昨年と比べてお

天守閣の広告塔が完成

所有地に写真のような広告塔を設置しました。

この広告塔は高さ約四四メートル、塔内の蛍光灯が輝いて、夜の天守閣の文字が美しく浮かぶようになっております。

天守閣管理事務所では、春の観光シーズにさきあげ、このほど約十五万円を投じて、市の上板橋の高井英吾さんの

図書館の案内

一般図書・洋書・小学生図書

図書館の案内

一般図書・洋書・小学生図書

図書館の案内

一般図書・洋書・小学生図書

緊急事件は「一一〇番」へ

航空写真測量による縮尺三千分の一現況図作成

測量面積二十一平方キロ

測量経費百二十八万円

二月一日着工、三月三十一日完成の予定

道路改良工

延長三百四十メートル、幅員五・七メートル

排水工一式、練石積工二百五十平方メートル、空石積工二百五十四平方メートル、盛土工百九十八・五立方メートル

工事費四百四十五万円

三月三十一日完成の予定

北ノ尾北開道線道路改良工事

川内川内

### 市営住宅の建設進む

#### 府川、久野坂下、曾比などで

市では現在市内の府川、久野坂下及び曾比の三方所で昭和三十八年度分の市営住宅六十戸の建設を急ピッチで進めております。

府川に建設中の久野坂下住宅は、第一種補強コンクリート造り平家建て三棟(一棟四戸建て)で、戸数は十二戸です。一戸当たりの床面積は三十二・四〇平方メートル、二室二浴、二台の洗面所、二台のトイレ、二台の洗濯機、二台の冷蔵庫、二台の電化製品が標準です。また、二室二浴、二台の洗面所、二台のトイレ、二台の洗濯機、二台の冷蔵庫、二台の電化製品が標準です。

また曾比に建設中の浅原団地住宅は、第二種鉄筋コンクリート版組立式平家建て(フレハブ)六棟(一棟四戸建て)で、戸数は二十四戸です。一戸当たりの床面積は三十一・四七平方メートル、四室二浴、二台の洗面所、二台のトイレ、二台の洗濯機、二台の冷蔵庫、二台の電化製品が標準です。

これら三団地の工事は、一月末現在五十六・五五%まで進み、年内の完成が見込まれます。市では特定入居者の分を除き一般公募ができるよう目下準備を進めてお

建設だより

下水道工事

第一二区小田原足柄線など九路線(厚型陶管(内径二百五十三ミリ))を埋設するもので工事は次のとおりです。

第一二区小田原足柄線

延長二百六十八・五メートル、工事費百四十五万円、二月一日着工、三月二十日完成の予定

第二三区小田原足柄線

延長三百三十三メートル、工事費百八十六万円、二月四日着工、三月

二十日完成の予定

第十九区国道一号线

延長四百四十六・五メートル、工事費百九十八万円、二月五日着工、三月二十日完成の予定

第二二区幸代官町万年線

延長三百九十六メートル、工事費二百八十七万円、二月七日着工、三月二十日完成の予定

第二三区緑豊駅線ほか二路線

延長六百七十七メートル、工事費三百三十九万円、二月十二日着工、三月二十日完成の予定

第三三三区緑新玉線ほか一路線

延長八十一・二メートル、幅員十五メートル、二月一日着工、三月三十一日完成の予定

飯泉国府津線第三区街路築造工事

延長八十一・二メートル、幅員十五メートル、二月一日着工、三月三十一日完成の予定

飯泉国府津線第三区街路築造工事

延長八十一・二メートル、幅員十五メートル、二月一日着工、三月三十一日完成の予定

航空写真測量による縮尺三千分の一現況図作成

測量面積二十一平方キロ

測量経費百二十八万円

二月一日着工、三月三十一日完成の予定

道路改良工

延長三百四十メートル、幅員五・七メートル

排水工一式、練石積工二百五十平方メートル、空石積工二百五十四平方メートル、盛土工百九十八・五立方メートル

工事費四百四十五万円

三月三十一日完成の予定

北ノ尾北開道線道路改良工事

川内川内



写真は府川に建設中の久野坂下住宅

再度にわたり会合を開き関係市町の間で意見の交換が行なわれてお

りました。二月八日、県小田原合同庁舎で開かれた会合で、

この問題は研究する機関として「西相連合都市研究協議会」が発足した。

この研究協議会は、小田原及び平塚、秦野、厚木の四市と、大磯、二宮、伊勢原、中井、大井、松田、山北、南足柄、開成、橋の十町の長や、議会議長並びに県企画調査部長の二十九名で構成され、事務局を県企画調査部企画課に設けることになった。

同日の会合では、会の要綱をきめた後、会長に鈴木小田原市長、副会長に石井南足柄市長、古家平塚市長、白根県企画調査部長がそれぞれ選任された。

今後は、この研究協議会で諸問題を研究し、西相地域における将来の計画を話し合うことになりま

首都東京への人口と産業が過度に集中することを防ぐための対策として、昭和三十一年六月に首都圏整備法が施行され、政府は首都圏内における衛星都市と見られる市街地開発区域を育成し、首都圏の総合計画により秩序ある発展を図る方針をたて、昨年八月まで、関東地方一都六県内に十五の地区を市街地開発区域として指定してきま

と、その後の、この衛星都市とは別に、東京から八十里ないし百

市の消防本部では、このほど昨年一年間における市内の火災状況を発表した。

この統計によると、昨年の火災状況は、件数百五十五件、焼失面積三千四百平方メートル、損害額六百五十五万一千八百七十七円となつております。これは昨年と比べてお

また損害額は電気の故障、かまどの不始末によるものと、不審火、または原因不明のものが多いこと、

火事と救急は「一一九番」へ

損害額六千万円を突破

子供の火遊びが増加

火災状況

昨年

火災状況

昨年の火災状況は、件数百五十五件、焼失面積三千四百平方メートル、損害額六百五十五万一千八百七十七円となつております。これは昨年と比べてお

天守閣の広告塔が完成

所有地に写真のような広告塔を設置しました。

この広告塔は高さ約四四メートル、塔内の蛍光灯が輝いて、夜の天守閣の文字が美しく浮かぶようになっております。

天守閣管理事務所では、春の観光シーズにさきあげ、このほど約十五万円を投じて、市の上板橋の高井英吾さんの

図書館の案内

一般図書・洋書・小学生図書

図書館の案内

一般図書・洋書・小学生図書

図書館の案内

一般図書・洋書・小学生図書



